

ひょうたいけ

桜台小 学校だより
令和4年2月14日
第52号



人権週間の取り組みを掲示しています。

各教室の廊下南側や渡り廊下には、全校で1月の人権週間に取り組んだ、人権に係わる作品を掲示しています。6年生は「人権ポスター」、5年生は「人権標語」、4年生は「人権宣言」、3年生は「人権標語」、2年生は「じんけんすごろく」、1年生は「じんけんかるた」に取り組みました。いくつか紹介します。

(1年生)・ともだちは はなれていても いつもともだち (2年生)

- ・だいじょうぶ? ひとことうれしい いいきもち
- ・こまったときは たすけるよ

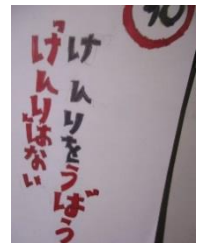
(3年生)・友だちに されていやなら やらないで

- ・友だちと けんかをしたら ごめんなさい
- ・手紙でね おれいの気持ち つたえるよ

(5年生)・だいじょうぶ? あなたの気持ちで 増えてく笑顔

- ・幸せは 仲間がたくさん あたかき よりそうことも すくい的一步
- ・あいさつは 人の心を 笑顔にする (4年生)

(6年生)



6年生の廊下には、「心に残った『名言』」も掲示されていました。いくつか紹介します。

- ・できないことに 気を取られずに できることをやりなさい [ジョン・ウッデン]
- ・夢なき者に 成功なし [吉田松陰] ・人に勝つより 自分に勝て [喜納治五郎]
- ・天才は1%のひらめきと 99%の努力 [トーマス・エジソン]

「薬物乱用防止教室」がありました。

2月3日(木)、6年生で「薬物乱用防止教室」があり、学校薬剤師の先生からお話を聞きました。

【概要】人間には自然治癒力があって、病気やケガは自然に治っていきます。そのためには、早寝、早起き、朝ごはんの生活習慣をしっかりと確立することや運動と歯磨きをしっかりとすることが大切です。お酒については、飲みすぎると脳の働きが悪くなり、考える力が鈍ったり、思ったように体が動かなくなったりして危険です。最悪の場合、一気にお酒を飲むと急性アルコール中毒となり、死亡する場合があります。タバコについては、子どもの頃から吸うと、背が伸びない、体力が落ちる、勉強に集中できない、といったことが現れます。タバコを吸う人は1日1箱(約550円)吸うとして計算すると、1年間で約20万円の出費となり、タバコをやめるための薬も2万円以上かかるそうです。



最後に薬物乱用についてです。薬物乱用とは、薬物を不正な目的や方法で使うことで、その行為は、自分の意志ではやめられなくなります。交通事故を起こしたり、放火や窃盗などの犯罪を起こしたりすることにもつながります。薬物を乱用すると、脳が破壊されていきます。薬物を使うように誘われたら、きっぱりと、何度も、理由をつけて断ることが大切です。地域には「こどもをまもるいえ」のステッカーが貼ってあるところもあり、そこに逃げ込むことも1つの方法です。

保存用「ビスコ」をいただきました。

桜地区自主防災協議会より、防災保存食入れ替えのため「保存用ビスコ(ビスケット)」をいただきました。15日(火)に子どもたちにお渡ししますので、お知りおきください。

(文責 北住 昌文)

